

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	Saroa サージカルシステムによるロボット支援下肺切除術の周術期成績の後ろ向き観察研究	
1. 研究の目的と方法	Saroa サージカルシステムと da Vinci サージカルシステムによるロボット支援下肺切除術の手術成績を比較・解析し、Saroa による手術の成績を明らかにします。手術における手術時間、出血量、合併症の有無などの情報を収集して検討します。	
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2028年3月31日まで、研究の実施を予定しています。	
3. 対象となる方等	東京慈恵会医科大学附属柏病院で2022年2月から2025年10月の期間に、Saroa または da Vinci によるロボット支援下肺切除術を受けた20歳以上の方を対象とします。	
4. 研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	試料は使用しません。
	(2)試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。
	(3)情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査、呼吸機能検査）、手術歴、合併症、腫瘍診断時期、腫瘍学的特性、手術情報（手術日、術式名称、体位、人工気胸の有無、創の場所と長さ、麻酔時間、手術時間、コンソール時間、出血量、切片断端、術後鎮痛剤使用、術式変更の有無、術中合併症の有無、術後合併症、病理検査結果、フォローアップ情報（受診日、検査結果）などを使用します。
	(4)情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。 情報を収集および利用する開始予定日：2026年1月頃～
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。	
	(1)当施設の研究責任者または研究代表者	研究機関名 東京慈恵会医科大学附属柏病院 外科学講座 氏名 森 彰平
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥
	(3)当施設の試料・情報の管理責任者	東京慈恵会医科大学附属柏病院 外科学講座 坪内 咲希
	(4)共同で研究を実施する施設とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。

6. 試料・情報を他の機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学附属柏病院 外科学講座 研究責任者：講師 森 彰平（もり しょうへい） 窓口担当者：講師 森 彰平（もり しょうへい） 電話番号：04-7164-1111（内線：2183） 対応時間：午前9時～午後4時／休診日を除く

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。